

アカゲラ通信



「GPSを使って旭山の木の地図を作ろう」1回目

2015年5月31日(日)、「GPSを使って旭山の木の地図を作ろう」第1回が行われました。

朝7時頃には土砂降りの雨、お天気が心配されましたが、開始までにやみ、むしろ暑いくらいの日でした。

今回調査したのは「森の家」がある右図①のエリアで、公園南東部です。

参加者は6名、午前と午後に分かれての調査となりました。

胸高直径(=地上から120cmの部分の直径)30cm以上の木を調べます。

該当する樹木を見つけるとGPSで座標を落とします。

続いて胸高直径、その部分の幹周、枝張り、高さも調べ記録してゆきます。

右写真①のハルニレは80cmもある大物でした。

枝張りは、測量用50mメジャーを使い、幹のそばからいちばん長く伸びた枝先の下までメジャーを延ばして測り、10m以上の枝張りの木もありました。

高さが悩みどころで、ひとりが3mの棒を持って木のそばに立ち、他の人は少し離れ、棒をものさし代わりに目検討で測るという原始的な方法でした。

どちらも、その木自身や他の木の枝に視界を遮られ、先端やてっぺんが見えにくくて苦労しました。高さは木々の葉が落ちた秋以降に測り直しかな。

途中いろいろな生き物に出会えました。

雨上がりの昨日は、2種のかたつむり、エゾマイマイ(右写真②)とサッポロマイマイ(同③)がいました。

旭山ではあまり見られないツクバネソウの小群落を新たに見つけたり、ハクウンボクの幼木も数本見つけるなど、そしてクマゲラ。

調査したばかりの場所に飛んできて、声はかなり近くで聞けたのですが、残念、姿は見つけられませんでした。

木を調べることで旭山のことをもっとよく知り、親しみを持てるようになりたいという趣旨で始めた「GPS樹木調査」ですが、これら生き物との出会いも楽しみのひとつです。

あれこれ楽しく話しながら進み、気がつくと予定時間を過ぎていました。

そうですね、実際に第1回目をやってみるまで、「楽しい」と感じるのは予想していませんでしたが、「自然と触れ合うことは楽しい」、その基本が分かった1日でした。



「GPSを使って旭山の木の地図を作ろう」2回目のご案内

次回は6月28日(日)、朝9時半より

「ウメガサソウを探そう」とテーマに、図②のエリアを調べます。

園内で1カ所でしか確認できていないウメガサソウがこのエリアにあり、その頃は花が見られるかもしれません。

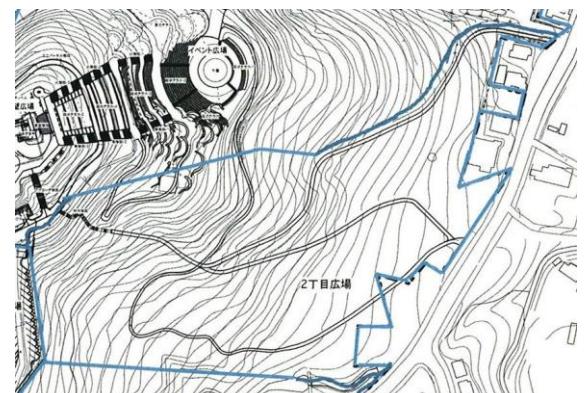
樹木、植物、動物がお好きな方、ご参加お待ちしております！

●2015年6月28日(日) 9時半 「森の家」集合

参加費:1人100円(保険代として) 小雨決行

※当日は昼を挟むので昼食のご用意をお願いします。

※1回だけのご参加ももちろん大歓迎です。



「愛犬と一緒に散歩講座」のご案内

旭山記念公園では、今月、「愛犬と一緒に散歩講座」を行います。

愛犬と一緒に森の散歩、でもその前に知っておいた方がいい愛犬のマナーについて楽しく学びます。

犬を飼っていない方、わんちゃんが好きな方、人だけでの参加も大歓迎です。

●2015年6月21日(日) 10時~12時 旭山記念公園「レストハウス」集合

参加費:ひとり100円(保険代として) 小雨決行



今年はキビタキとオオルリがよく観察できなかった

2015年は2月の平均気温が高かった影響で、花の咲く時期が平年より10日から半月前倒しとなり、木々の葉も早く出てきました。

旭山ではもう10年以上前から毎年5月第2土曜日に「早朝野鳥観察会」を行ってきましたが、今年の5月9日(土)は、木々の葉がほぼ出揃い、鳥の姿を見つけにくくなっていました。

こんなことは初めて、平年であれば第3土曜に葉が出てくるくらい。



なんとか撮れたキビタキ雄・・・

一方で夏鳥が南から渡って来る時期は、特に早いこともなく平年並。

だから、5月上旬に渡って来てから1週間ほどは近くで観察しやすいキビタキやオオルリも、今年はやって来るともう緑の葉に覆われ、姿を見るのが難しく、野鳥好きにとって、今年は不満が残る春でした。

自然のことだから仕方ないしもちろん受け入れますが、春はゆっくりと訪れてほしいものだと思いました。

旭山の鳥情報板 2015年6月

5月は計3回の野鳥観察会を行いましたが、5月に旭山で確認された鳥を書き出します(順不同)
ハシブトガラス、ハシボソガラス、スズメ、イカル、カワラヒワ、マヒワ(上旬)、ホオジロ、アオジ、メジロ、エナガ、ゴジュウカラ、シジュウカラ、ハシブトガラ、ヤマガラ、ヒガラ、キビタキ、コサメビタキ、オオルリ、トラツグミ、クロツグミ、コルリ、センダイムシクイ、エゾムシクイ、オオムシクイ(下旬)、ウグイス、ヤブサメ、ヒヨドリ、ビンズイ、ハクセキレイ、キセキレイ、クマゲラ、アカゲラ、コゲラ、ヤマゲラ、ハヤブサ、ツツドリ、カッコウ、ジュウイチ、キジバト、アオバト、ヤマシギ、マガモ(上空)…計42種

今年はシロハラ、コマドリ、クロツグミ、ムギマキが確認できませんでしたが、目撃された方、「森の家」までぜひ情報を寄せ下さい。

6・7月の自然観察会情報

●「早朝野鳥観察会」2015年7月4日(土) 6:15~8時半頃まで

※こちら6月開催分は定員に達しましたので締め切らせていただきます。

●植物を中心とした自然観察会 同6月20日(土) 9時半~11時半頃まで

いずれも参加費100円(保険代として)、開始時間までに「森の家」集合、小雨決行です。



編集後記

今年は花が咲くのが早く、平年であれば6月が見頃のコンロンソウももう終わりかけ。

しかし、エゾハルゼミが鳴き始めたのは、実がほぼ平年並みの5月18日。

地上の花と地中の蝉が連動しているわけでもないのは、興味深いですね。

早い春に戸惑いながらも、またひとつ、自然について考えさせられました。(編集人:皆川昌人)



公式サイト

「アカゲラ通信」第19号 2015(平成27)年6月1日発行

発行:(公財)札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

住所:〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

連絡先:電話 011-200-0311(土日祝日10時~16時) FAX 011-200-0351



<http://www.sapporo-park.or.jp/asahiyama/>